

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">学校図書館メディアの構成</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部全学科 3 回生 教育教福 3 回生 人間人社 3 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">花園 幸雄</p>
<p>授業テーマ</p> <p>学校図書館メディアの構成に関する理解及び実務能力の育成を図る。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>高度情報社会における、各種メディアの教育的意義と役割、種類と特性について解説し、学校図書館メディア構築のための、選択・収集・更新・廃棄の基準を論じる。さらに、学校図書館メディアの組織化を講じ、分類法・目録法等必要に応じて演習を行う。</p>		
<p>評価方法</p> <p>テスト 70%、出席状況(含演習状況)30%で評価する。</p>		
<p>テキスト</p> <p>新学校図書館通論 改訂版</p>	<p>著者</p> <p>図書館教育研究会</p>	<p>出版社</p> <p>学芸図書株式会社</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高度情報社会における学校図書館メディア 2. 学校図書館メディアの種類と特性 3. 学校図書館メディアの構築の基本 4. 学校図書館メディアの選択と収集 5. 学校図書館メディアの組織化の意義と目的 6. 学校図書館メディアの分類法①－意義と機能 7. 学校図書館メディアの分類法②－日本十進分類法 8. 学校図書館メディアの分類法③－分類作業 9. 学校図書館メディアの件名目録法 10. 学校図書館メディアの目録法①－意義と機能 11. 学校図書館メディアの目録法②－日本目録規則 12. 学校図書館メディアの目録法③－目録の作成 13. 目録のコンピュータ化 14. 多様な学習環境と学校図書館メディアの配置 15. まとめと今後の課題 		